教育委員会総務課

直通　本　　庁　099-482-5956
　　末吉分室　0986-76-8814
　　財部分室　0986-72-0945

【総務係】

1　就学援助費　2,292万円

市内に居住し，経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して，市及び国の基準に基づき，学用品費，修学旅行費，学校給食費等を援助する制度です。

2　遠距離通学補助制度　195万円

市内に居住し，遠距離通学をする生徒に対して，市の基準に基づき，通学に係る経費の一部を補助する制度です。

大隅中下校様子

3　各種大会派遣事業　100万円

市内中学校のスポーツ部及び文化部が全国・九州・県大会に出場する際，必要な経費の一部を補助する制度です。

4　高校振興費　1,651万円

曽於高校へ通学している生徒，保護者に対して，総合的支援を行うことにより，保護者負担の軽減及び教育活動等の充実を目的とする制度です。

主な支援対策事業は，次のとおりです。

① 曽於市中学校スクールバス活用事業
② 制服等購入費補助事業
③ 遠距離通学費補助事業
④ 資格取得費補助事業
⑤ 大学等進学祝金贈呈事業

【学校管理係】

1　学校管理費	３億631万円
市内の小学校２０校及び中学校３校の学校施設の維持管理等に伴う経費で，学校施設の修繕及び消防用設備や電気工作物の保安管理，高木伐採などを行います。	 学校高木伐採風景

2　教育振興費	3,524万円
児童生徒が授業で使用する教材備品購入や図書購入などを行います。	 タブレットを活用した授業風景

3　学校整備費	3,968万円
児童生徒の生活安全を守り学力向上出来るように，老朽化する施設の改修や整備などを行います。	

【教育施設係】

1　学校管理／学校給食／社会教育	１億2,３８８万円（再掲）
市内の教育施設改修に伴う経費で，市内の小中学校及び給食センター等の学校施設，末吉総合センター等の社会教育施設の工事等を行います。	

【学校給食係】

１　学校給食	１億6,488万円
市内小中学校２３校の児童・生徒に，地元産の安心・安全な食材（米，肉，野菜等）を多く取り入れた給食を供給し，食農教育等を図ることを目的としています。	 大隅南小学校給食風景

学校教育課

直通　本庁　099-482-5957

1　そおっ子の学力向上プラン　７７２万円

光神小の研究公開

子どもたちの学力を正確に把握し，実態に応じた効果的な指導法を研究するために，各種学力検査の実施や研究公開の補助を行っています。また，子どもたちの学習意欲を高めるために，英検・漢検などの各種検定料の補助を行います。

さらに，教師の資質・能力の向上を図るために，学力向上対策研究協議会研究員部会を中心とした先進地派遣研修や授業公開を行います。また，幼保小，中高連携などの研修会を開催し，校種間連携の充実を図ります。

2　学校教育ＩＣＴ支援員派遣事業　２８４万円

曽於市内各小・中学校の全教室に配置している電子黒板等のＩＣＴ機器の活用力を高めるために，ＩＣＴの専門家(支援員)を雇用しています。各学校における学習・技術支援，教材作成・提供，研究公開や校内研修の支援，また，市教育委員会主催のＩＣＴ研修会の講師などの業務を行います。平成２８年度に全学校へ導入が完了したタブレット端末の活用推進のための業務や，「プログラミング教育」の推進も行います。

「プログラミング教育」授業公開

3　学力向上支援員配置事業　２，５４４万円

学力向上支援員による指導

子どもたちに確かな学力を身に付けさせるために，小学校に学力向上支援員を配置します。

小規模・複式校においては，主に複式指導の充実や教育活動の支援を行います。また，大規模校では，ＴＴ指導や個別指導を中心に，一人一人の子どもの実態に即したきめ細かな指導を行い，学力向上を図ります。これからの子供たちに求められる思考力・表現力の育成を図っていきます。

4　特別支援教育支援員配置事業　３，５７５万円

通常学級に在籍し，特別な支援が必要な児童生徒に対して，基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助や健康・安全の確保，学習活動上の支援，周囲の児童生徒の障がい理解促進等を行うために，特別支援教育支援員を配置します。

平成３０年度は，１７人の特別支援教育支援員を配置しています。

特別支援教育支援員による支援

５　ＡＬＴ語学指導事業　　１，５３４万円

小学校における外国語活動や中学校における英語科学習の充実を図り，国際理解教育の活性化を通して，国際親善や相互理解を深めさせ「国際性豊かな人材の育成」を実現するために，３名のＡＬＴ（外国語指導助手）を配置します。平成３０年度は，新しい小学校学習指導要領の移行期に当たるため，「教科化」を見据えた活用を推進し，コミュニケーション能力の素地を育成していきます。

６　心の教室相談員設置事業　　１４５万円

中学生が自分の悩みや心配事を気軽に相談できる第三者的な存在として，「心の教室相談員」を各中学校に配置します。さらに，子育てに悩んでいる保護者に対しても，相談活動などの支援を行います。

これらの相談活動を通して，不登校やいじめなどの早期発見，早期解決を目指すとともに，様々な問題行動等の未然防止や早期対応を図ります。

７　スクールソーシャルワーカー活用事業　　２８９万円

近年，家庭や経済的な問題で，いじめや不登校など生徒指導上の課題を抱えていたり，安定した生活ができなかったりする子どもや家庭が増えつつあります。それらに対して，社会福祉的な観点から解決を図るために，社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）を配置します。

また，学校・福祉機関との連携等を推進し，教育相談体制の整備・充実を図ります。

８　適応指導教室指導員設置事業　　４６３万円

心理的・情緒的な理由などから登校できない，又は不登校傾向がみられる児童生徒の学校復帰を目的に適応指導教室を設置します。

適応指導教室では，指導員を中心に，学校と連携して，基本的な生活習慣の改善や豊かな情操，社会性の育成等を行い，学校への早期復帰を図ります。

また，指導員は教育相談コーディネーターを兼務し，相談員の紹介や電話相談にも対応しています。

９　学校健診事業　　２，１７３万円

市内小中学校の児童・生徒の健康増進を図り，健やかな育成を支えるため，歯科検診や耳鼻科検診等の各種健康診断を実施します。

また，小中学校職員に自己の体調管理や病気等の早期発見をしてもらうために，特定健診や胃がん検診，胸部レントゲン検診，ストレスチェック等を実施します。

直通　本　　庁　099-482-5958
　　未吉分室　0986-76-8814
　　財部分室　0986-72-0945

社会教育課

【社会教育係】

1　家庭教育学級　１５４万円

家庭の教育力の向上を図るとともに，保護者間の子育てに関する意見交換や情報交換を行うため，家庭教育学級を市内の保育園・幼稚園・小・中学校で開催します。

【主な事業内容】
- 家庭教育学級主事及び学級長等研修会の開催
- 子育てに関する学習会の開催

家庭教育学級

2　高齢者学級　36万円

高齢者にまつわる様々なテーマ（健康・介護福祉・交通安全・防犯・研修視察等）を学習するとともに，親睦を深めながら仲間づくりと生きがいを高めることを目的に開催します。

【主な事業内容】
- 健康，福祉･介護，防災･安全教育研修，料理講習会の開催，施設研修等の実施

高齢者学級

3　成人式　85万円

未来を担う若者たちの門出を祝うとともに，家族や周りの方々への感謝の気持ちや郷土を愛する心を養い，新社会人としての自覚を促すことを目的に開催します。

【主な事業内容】
- 実行委員会企画による式典及び企画事業

成人式実行委員会

4　子ども議会　2万円

曽於市の未来を担う子どもたちが，議会を体験することによって，議会及び市政について興味・関心をもってもらうことを目的として開催します。

【主な事業内容】
- 各小・中学校代表者が一般質問をします。

子ども議会

５　子どもフェスタ　10万円

教育委員会と青少年指導員会・子ども会育成連絡協議会が共催し，市内の小・中学校の代表が日常生活の中で感じたことや思っていることを発表する「少年の主張大会」，様々な活動を体験できる「わくわく体験コーナー」などを開催し健全な青少年の育成を図ります。

【主な事業内容】
- 小・中学生による「少年の主張大会」
- 各青少年事業参加者による体験発表
- １６のブースによるわくわく体験

わくわく体験コーナー

６　放課後子ども教室　41万円

安心・安全な子どもの居場所を設け，地域の方々の参画を得て，子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施します。

【主な事業内容】
- 学習やスポーツ・文化活動の支援
- 地域住民との交流活動

放課後子ども教室の様子

７　曽於市学校応援団　32万円

学校のニーズに応じ，地域ぐるみで教育活動を支援することを通して，地域住民の生きがいづくり，地域の活性化，さらには地域の教育力の向上をめざして地域全体で子どもを守り育てる環境をつくります。

【主な事業内容】
- ボランティアによる学習支援等
- コーディネーター研修会の開催

支援ボランティアによる学校応援

８　青少年リーダー研修事業　113万円

日常の家庭や学校生活，地域活動では得ることのできない体験をさせることにより，広い視野をもち，心身ともにたくましく思いやりのある青少年の育成を目的として実施します。

【主な事業内容】
- 宿泊研修
- 産業体験，文化体験，ボランティア活動

縄文杉観察

９　チャレンジ・ザ・日本一「富士登山」研修事業　108万円

富士登山の体験や史跡・文化施設等の参観により，広い視野を持った，心身ともにたくましく常に夢実現にチャレンジする青少年の育成を目的として実施します。

【主な事業内容】
・富士登山の体験学習や史跡
・文化施設等の参観による学習

富士山八合目付近

10　青少年国際交流事業　３７５万円

高校生を海外に派遣し，異言語・異文化・異習慣に触れながら識見を広め，国際社会に適応できる豊かな国際感覚を備えた青少年の育成を目的に実施します。

また，平成28年度より中学生を対象に２泊３日のイングリッシュキャンプを行い，オールイングリッシュの環境の中で，英語力の向上を図り，国際性や自己表現力の醸成を促すことを目的に実施し，海外派遣研修につなげていきます。

【主な事業内容】
・ホームステイ，イングリッシュキャンプ

海外派遣研修生

11　社会教育団体の育成及び運営補助　３３１万円

社会教育各種団体（子ども会・青年団・ＰＴＡ連絡協議会・女性団体・青少年育成市民会議）に補助金を交付し，活動を支援します。

【主な事業内容】
・子どもフェスタ，市ＰＴＡの集い，市女性大会，
　青少年の健全育成事業等

市ＰＴＡの集い

12　校区公民館活動補助　１，３８７万円

校区公民館の活性化を図り，明るく住みよい地域づくりを推進することを目的に運営費と「曽於元気だそお」ふるさと事業補助金を交付します。

【主な事業内容】
・地域づくりのための各種事業

校区公民館グランドゴルフ大会

【生涯学習係】

1　生涯学習の推進　　1，３９９万円

自らが学び，自己を高め，さらに学んだ成果を社会で活かす「生涯学習社会」を推進する経費です。市民の学習意欲に応えるため，関係機関と連携して専門的な講座や趣味的な講座を開設します。

(1) 曽於市総合大学

平成３０年度は教養学部，農学部，ボランティア学部，健康学部，芸術学部の５学部１０９講座を開設します。

また，平成３０年度も「食」をテーマにした特別講座を７講座開設します。

講　座　数　（単位：講座）

地区名	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大　隅	２４	２５	２４
末　吉	６０	６０	６５
財　部	２１	２０	２０
計	１０５	１０５	１０９

受　講　者　数　（単位：人）

年　度	平成２８年度		平成29年度	
	実人数	延人数	実人数	延人数
計	1,375	1,976	1,397	2,170

(2) 曽於市まちづくり行政情報出前講座

講座メニューの中から，市民の皆様のリクエストに応じて，市役所や行政機関等の担当職員が講師となって開設する講座です。

【主な講座内容】

・転倒予防講座　　・消費生活講座　　・笑いヨガ講座
・家庭・地域における防災講座　　など３０講座

開設講座数・受講講座　・受講延べ人数

年　度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開設講座数	２９	２９	２５
受講講座数	１８	１６	１０
受講延べ人数	４７６	２８８	５１１

(3) 生涯学習のまちづくり推進事業

各校区地区公民館での生涯学習によるまちづくりを推進するため，生涯学習の観点に立った活性化事業を推進します。総合的な生涯学習推進大会やまちづくりを学ぶ講演会，健康や環境，芸術等に関する講座の開設など校区地区公民館が自ら特色を生かして実施しています。

2　文化施設の管理運営費

(1) 文化施設管理費　　6，836万円

大隅文化会館，末吉総合センター及び財部きらめきセンターの維持管理等に要する経費です。

文化施設の利用状況　　（単位：人）

施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度
大隅文化会館	17,264	22,238	13,761
末吉総合センター	44,428	44,376	44,831
財部きらめきセンター	5,560	5,870	5,700
計	67,252	72,484	64,292

熱帯ＪＡＺＺ楽団

ｻﾝﾄﾞｱｰﾄﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽﾗｲﾌﾞ

(2) 文化振興事業費　　2，527万円

曽於市の文化を振興する事業に関する経費です。主なものは末吉総合センター及び大隅文化会館，財部きらめきセンターで実施する自主文化事業に関する経費や吉井淳二記念展の開催経費，曽於市文化協会の発展振興を支える経費です。

平成３０年度は自主文化事業を１０～１２本実施する予定です。

また，吉井淳二記念展は３６回目の開催を迎え，引き続き充実した記念展になるよう努めます。

第35回吉井淳二記念展

平成２９年度自主文化事業の実績

事業名	期日	会場	参加者数
ファミリーコンサートｉｎそお	6月11日	末吉総合センター	713
東京大衆歌謡楽団そお公演	7月9日	末吉総合センター	685
桂竹丸講演落語会「飛ばなかった特攻隊」	8月20日	大隅文化会館	480
熱帯Ｊａｚｚ楽団ｉｎ曽於市	9月1日	末吉総合センター	397
青島広志with宝山室内アンサンブル	1月14日	財部きらめきセンター	205
佐世保音楽隊演奏会	10月8日	大隅文化会館	850
音楽のおくりもの	10月15日	財部きらめきセンター	210
TSUKEMEN LIVE 2017	10月22日	末吉総合センター	350
劇団飛行船	11月16日	末吉総合センター	550
民俗芸能祭り	11月26日	末吉総合センター	425
市民参加型ミュージカル「ぼくと木」	12月24日	末吉総合センター	383
ｻﾝﾄﾞｱｰﾄﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽﾗｲﾌﾞ	3月3日	末吉総合センター	298
合計			5,546

３　市立図書館及び郷土館管理運営費　　５，１４４万円

曽於市立図書館，大隅郷土館及び財部郷土館の管理運営を充実し，市民の読書活動や学習活動を推進しています。

(1) 移動図書館車巡回事業

２台の移動図書館車が，曽於市全域を対象に図書館が遠くても本の貸出や返却ができるサービスです。
（市内４６ステーション）

(2) 読書感想文コンクール事業

読書推進の一環として，曽於市内小中学校の児童生徒による読書感想文のコンクールを実施します。

(3) 図書館祭り

図書館の利用促進を目的とした図書館独自のイベントです。

そのほか，乳児とお母さんを対象にした「おひざで読んで」を月１回末吉総合センターで実施しています。

(4) 図書館充実事業

図書購入は，年間に約６，０００冊前後の図書を購入します。現在，蔵書数も本館・大隅分館・財部分館合わせて１８万冊を超え，充実した図書館になっています。

(5) 図書館ボランティアの育成

曽於市立図書館（末吉）では「お話し教室ちゃいはな」「図書館ボランティアトトロ」，財部分館では「祝子おはなし会」,大隅では「つくしんぼ文庫」の図書館ボランティアグループが活動しています。

(6) ミニリサイクルコーナー

本の再利用，本の大切さ及び図書館の利用促進を目的として，図書館本館の玄関にコーナーを設置しています。

(7) はじめての絵本事業

絵本を楽しむ体験を通じ，子どもと保護者が一緒に心ふれあう時間を持つきっかけをつくります。

3歳到達時に絵本を贈呈します。

市立図書館

受付カウンター

「さんぺい１号」

リサイクルコーナー

【文化財係】

1　文化財の保護・活用

(1) 文化財保護審議会の開催　２７万円

文化財の保存や指定，活用の方策等について審議します。

(2) 文化財整備・看板設置事業　２０４万円

史跡の草払い等整備を行うとともに文化財をわかりやすく説明する看板を計画的に設置します。

(3) 民俗芸能団体等補助事業　２５４万円

県指定文化財・市指定文化財等の保存会に活動の助成を行います。

(4) 古文書電子化事業　３７万円

市内の残る古文書を電子データ化し，その保存や活用を図ります。

(5) 文化財関連パンフレット作成　９９万円

昨年度，実施した溝ノ口洞穴の地形測量図を活用して，パンフレットを作成します。また，巨木・古木等のパンフレットを作成します。

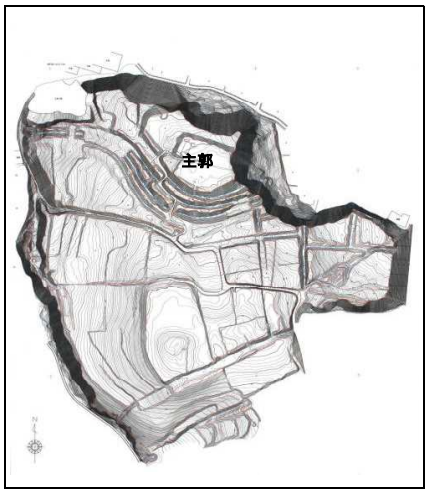
(6) 平松城跡地形測量事業　４９７万円

貴重な史跡である平松城跡の地形測量を実施し，城内の構造把握及び保存整備に努めます。

(7) 恒吉城跡保存整備事業　８８万円

引き続き恒吉城跡の調査研究及び保存整備に努め，その成果を報告書として刊行いたします。

恒吉城跡と恒吉麓



平松城跡地形測量図

溝ノ口洞穴

恒吉城縄張り図

2　埋蔵文化財の発掘調査と保護

(1) 埋蔵文化財センター管理費　１４７万円

遺跡調査を実施して，埋蔵文化財（遺物・遺跡）を紹介・展示し，郷土の歴史解明を行い，市民に郷土の歴史及び文化遺産に対する理解を深めます。

(2) 市内遺跡群緊急発掘調査　１１３万円

開発行為に伴う緊急を要する埋蔵文化財の発掘調査を行い，記録し公表します。

(3) 中尾段遺跡・市内遺跡群・恒吉仮屋跡発掘調査整理作業及び報告書作成　６１８万円

中尾段遺跡，市内遺跡群，恒吉仮屋跡発掘調査で出土した遺物の整理及び報告書を作成する費用です。

中尾段遺跡発掘調査風景

中尾段遺跡出土石鏃（縄文晩期）

(4) 恒吉城跡発掘調査総合報告書作成　１２６万円

これまでの恒吉城跡に関する発掘調査，及び文献史料から構成される総まとめの報告書を作成します。

恒吉仮屋跡発掘調査風景

【生涯スポーツ係】

1　スポーツ活動の推進

(1) 社会体育行事の開催　　２７７万円

①カヌー教室〔６～７月〕
　講師を派遣して各小学校のプールで行ないます。

②県民体育大会曽於地区大会の後援〔６月〕

③カヌー大会〔７月〕
　カヌー競争とドラゴンボート競争の部門を実施し，ドラゴンボートは県民体育大会の予選も兼ねています。

④悠久の森ランニング大会〔８月〕
　悠久の森は夏でも涼しいため，快適にランニングを楽しめます。

⑤県民体育大会の後援〔９月〕
　鹿児島市を中心に開催されます。

⑥北別府学野球フェスタ〔９月〕
　末吉出身の北別府学さんをはじめ元プロ野球選手を講師に招き投手，野手別に小・中学生の指導を行います。

⑦そお市民体育祭in財部〔１０月〕
　市内の各団体によるレクリエーション的な体育祭です。だれでも参加できます。

⑧末吉豊祭武道大会
　住吉神社を中心に空手・柔道・剣道・弓道などが行われます。

⑨健康づくり駅伝大会〔１月〕
　小学生・中高生・一般の部に分かれており，毎年たくさんのチームが出場して健脚を競います。

⑩県下一周駅伝･女子駅伝大会の後援〔１・２月〕

⑪曽於市長杯Ｇ・Ｇ大会
　新地公園グラウンド・ゴルフ場を開設したことに伴い，市民の交流及び健康増進を図ることを目的として開催します。

ドラゴンボート競争

カヌー競争

悠久の森ランニング大会

北別府学野球フェスタ

健康づくり駅伝大会

(2) スポーツ推進委員会・スポーツ推進審議会の運営　４４７万円

スポーツ推進委員会・スポーツ推進審議会を開催し，社会体育行事の推進及び軽スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図ります。

(3) 体育団体の育成や各大会の助成　８６５万円

・体育協会運営補助　・スポーツ少年団運営補助　・県体曽於地区大会出場補助
・全国大会等出場補助　・豊祭武道大会運営補助　・霧島盆地剣道大会運営補助
・そお市民体育祭inたからべ運営補助　・スポーツ少年団交歓大会出場補助
・悠久の森ランニング大会運営補助

２ スポーツ活動の環境整備の推進

(1) 学校施設開放事業　１０２万円

市内の小学校２０校，中学校３校計２３校の学校体育施設を開放し，市内の各地域スポーツの振興を図ります。

(2) 末吉地区体育施設管理費　４，３８１万円

末吉総合体育館，栄楽公園，弓道場，新地公園グラウンド・ゴルフ場などの維持管理のための費用です。ニュースポーツ用具も各種貸し出しをしています。

(3) 市民プール施設管理費　２，３６８万円

温水プールの維持管理のための費用です。水泳教室・ウォーキング等，誰でも気軽に利用出来る施設です。

曽於市民体育祭inたからべ

(4) 財部地区体育施設管理費　１，６００万円

野球場・陸上競技場・体育館・城山公園の夜間照明施設・農業者トレーニングセンターの維持管理のための費用です。

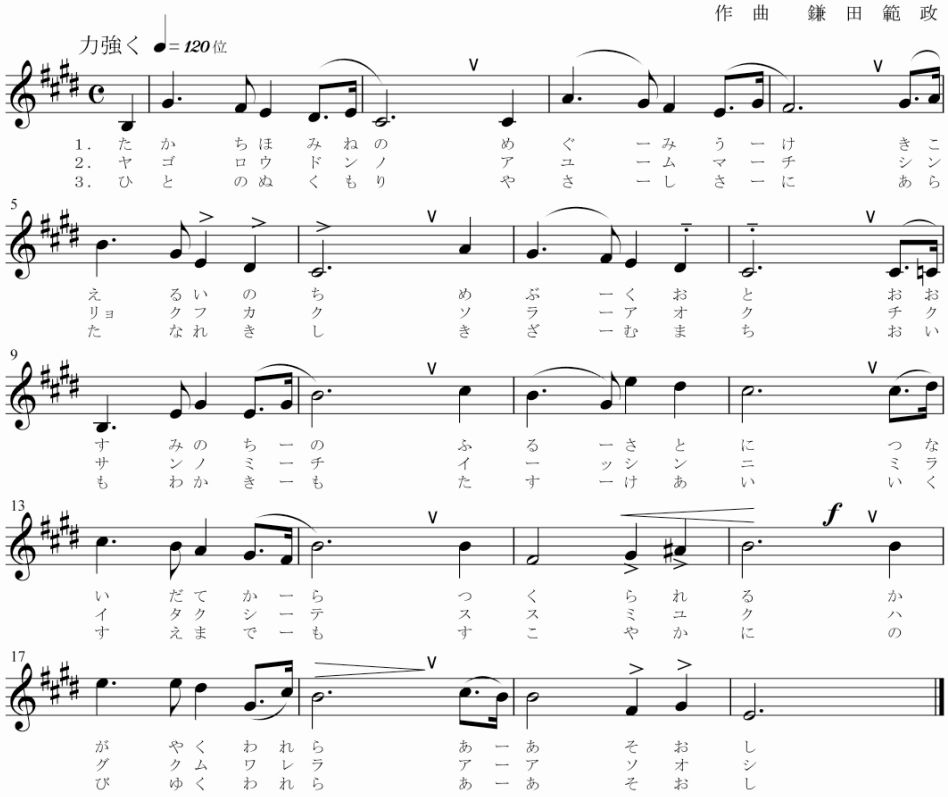
(5) 大隅地区体育設管理費　１，７３２万円

体育館・武道館・陸上競技場・野球場・テニスコート・研修館等の維持管理のための費用です。

曽於市長杯Ｇ・Ｇ大会

曽於市民歌

作詞　橋本絹代
作曲　鎌田範政



曽於市民歌

作詞　橋本絹代
作曲　鎌田範政

一

高千穂峰の　恵みうけ
聞こえる命　芽吹く音
大隅の地の　ふるさとに
つないだ手から　つくられる
輝くわれら　ああ曽於市

二

弥五郎どんの　歩むまち
新緑深く　空青く
畜産の道　いっしんに
未来たくして　すすみゆく
育むわれら　ああ曽於市

三

人のぬくもり　優しさに
新たな歴史　刻むまち
老いも若きも　助け合い
いく末までも　健やかに
伸びゆくわれら　ああ曽於市

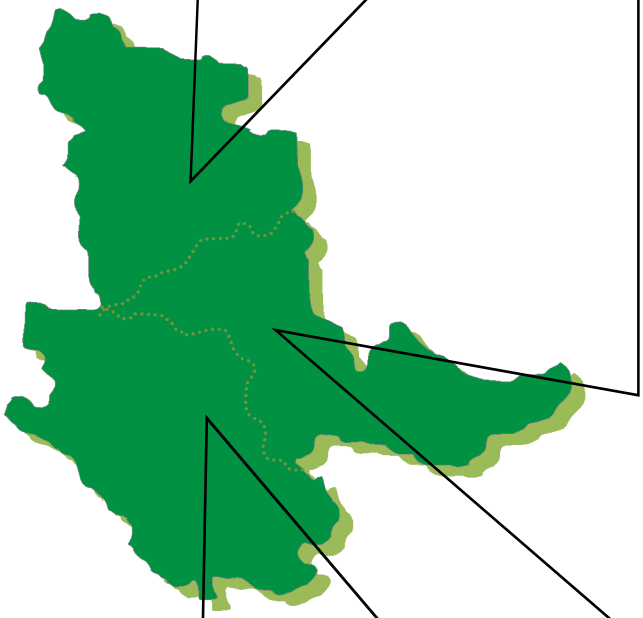
平成３０年４月発行

企画・編集　鹿児島県 曽於市役所 財政課 財政係
〒899-8692
鹿児島県曽於市末吉町二之方 1980 番地
TEL 0986-76-8803（直通）
0986-76-1111（代表）
FAX 0986-76-8821
e-mail zaisei@city.soo.lg.jp
URL http://www.city.soo.kagoshima.jp

財部地区

魅力増進プロジェクト施設整備事業
旧財部北中学校

市道整備事業
大峰・永里線



末吉地区

市道整備事業
菅渡・カンジン松線

曽於市クリーンセンター施設整備事業

大隅地区

市道整備事業　吹谷線

消防車両購入事業
大隅方面隊月野分団ポンプ車